

南相馬ブログ新聞

インターネット上のブログ(日記の一種:掲載許可済み)等からの転載です。執筆者は南相馬市関係の方(滞在の方・避難された方等)が主体です。**内容は個人の意見であり公のものではありませんがそれぞれの立場での本音が書かれています。**同じ被災者・市民同士の生の意見として参考にしていただければ幸いです。

編集・発行 NPO ながおか生活情報交流ねっと soiga01@gmail.com、
今まで協力いただいた先(判明している所のみ):長岡大学、同学生有志、長岡技術科学大学ボランティアサークル、飯田ボランティア協会、山古志村のマリ 配布協力避難所:新潟県長岡市内・湯沢町内・見附市内・小千谷市内、長野県飯田市内・豊丘村内、ほか

新聞 PDF 置場 <http://www45.atwiki.jp/soiga/pages/137.html>

今日で4ヶ月 東北の関西人

被災者と被災地で働く全ての人がまた普通の生活に戻れますように。 2011-07-11

<http://ameblo.jp/morimarion/entry-10950355445.html>

1ヶ月より2ヶ月より3ヶ月より

この4ヶ月目が一番あつという間に時が過ぎた

新しいことをいろいろ始めたからかもしれない

仕事は今のところ新規で3件、全部で4件抱えている

新しい口座も開いた 新しく仕事用のデスクも買った Mac の OS とソフトは新規のところにあわせ最新式にバージョンアップした

ダンナはフットサルのチームに入り

犬は…犬はいつものとおりマイペースだ(笑)

新しい仕事先は「どれだけ仕事ができるのかな?」という感じで極小口の仕事ばかり

これをちゃんとやりこなさなければ次がない 身が引き締まる

南相馬はまだ何も始まっていない様子

野馬追の用意は進んでいるようだ

果たして今年の野馬追に県外からどれくらいの方が来るのか 7月中には「緊急時避難準備区域」から外されそうな様子だがそれって補償したくないだけでは? と疑問に思う

何も変わっていないのに帰って来いと言われてはいわかりま

した、帰りましょうなんていったい誰が言うと思うのか 「偉い人」って何がどう偉いのか全然わからなくなってきた

市長のメッセージも YOUTUBE で見たけど何がいいたいのかさっぱり判らないのは私だけ?

とりあえずまだこのまま京都でがんばるしかないのが私たちの判断

ダンナの仕事が決まるまで私がこの家を守っていかなければいけない

がんばれわたし、がんばれ、がんばれ

#####

MJC! ありがとう

被災者になって学んだこと、考えたことなどを毎日かいていきます。大変だけどありがとうだけでも忘れないでいよう。

2011年07月10日(日)00時09分13秒

<http://ameblo.jp/kanasanndoo/entry-10948781589.html>

こんにちは 嬉しいことがありました

MJCがなんと! 24h テレビにでるかもしれないと

プラス、CD!

無名だったMJCが有名になっていくのが私にとっては嬉しいです。…いろんなところでMJC連呼してて良かったです…

でも一つ問題が(°▽°;))

…指揮者の親分さん…バッチがありません…

…必死に探さないとな…

明日は学校+テストなので変なテンションです。

すみません…

ではおやすみなさい m(_)_m

#####

南相馬市から7月10日朝 サイヤ社長のブログ

福島県南相馬市で青果食品惣菜スーパー「Saiya」を営んでいます。新鮮な話題をお届け! 2011-07-10 05:19:25

<http://blog.goo.ne.jp/shigeki2121/e/e789a903f3a6316eae50932f6a67f42e>

昨日、夜にお話を伺って来ました。名古屋にある(チェルノブイリ救援 中部)というNPO法人の方たちです。

ソ連の原発事故後に救援に入って以来、今でも支援に行っているそうです。

そして、今回、その教訓を少しでも日本、福島の復興に役立てる為に来ているそうです。

南相馬市の放射能の汚染マップを作成するためにの調査をしているという事です。今回で3回目ではほぼ完了し、早急にマップを作って公開したいという事です。みなさん、ボランティアでいられていました。遠くは奄美大島から来られた方もいまし

た。
自分たちの住んでいる、住み続けたいと願っているこの町の状態を正確に知ることが大切ですよ。

チェルノブイリ救援 中部 との話1

大臣が緊急時避難区域の解除を検討しているとのことですが、どうやらまだ、無理なんじゃないだろうか と思いました。

原発には使用済み核燃料がプールに入っていますが、これがまだどうなるのか？疑問だそうです。とても安定している訳ではないようです。水の循環が始まったようですが、それでも今もまだ、ポンプで給水していることが、どこか破損して水が漏れているからで安定などしていないようです。使用済み核燃料は本来なら六ヶ所村に保管するべきなのに、持って行けないのは、六ヶ所村の保管場所がいっぱいで、受け入れ出来ないようです。 それなのに、今現在、原発の容器の中に使用済み核燃料を入れたまま、また新たに原発を作ろうとしていた事実があるわけですが、まったく理解できません。今回こうなったのは、やはり人災ですね。

使用済み核燃料の保管だけでも、危険がずっと続く訳ですから、福島第一原発に6機あるわけですから、予断は許さないわけです。

30k圏内もどうか？だそうです。確かに、海に近い場所は放射能の値は低いのは事実ですが、やはり規制を作るとなると、同心円になるのは、致し方ないようです。

まだまだ、ありますが、また次回で。

南相馬市から7月10日夜 2011-07-10 19:37:36

<http://blog.goo.ne.jp/shigeki2121/e/a694ed8401b3e992fcb9c466965ef87d>

チェルノブイリ救援隊、中部のNPOの皆さん、午前中も放射線の測定をされて、お昼当店に寄っていただき、福好再見のTシャツを購入していただき、名古屋へと帰って行かれました。ご苦労様でした。放射能マップ作成を楽しみに？しています。

どんな結果がでてくるのか、少し不安ですが、安全、安心をまた危険、不安な情報を知ることから、この町での生活の仕方が違ってくるのだと思います。

チェルノブイリは30k圏内は立ち入り禁止だそうです。本来は日本も30k圏内はアウトの可能性が高いようですが、この地で住み続けるには、それなりの事を(除染)をしなければならないようです。

住民が行政に強く要望をしていかなければ、実現しません。まずは、学校、通学路、公園、など子供達の生活圏の除染が優先します。そして自分の自宅や職場の除染、農地の除染を

しなければならぬでしょう。

今よりも少しでも、放射能の値を下げて生活することが、内部被曝を少しでも、減らすことに繋がります。

まずは、食べ物ですよ、当店でも福島産、地物の野菜を売っています。出荷制限が取れたとはいえ、やはり皆さん購入することに躊躇する方も多いようです。モニタリング調査だから、全部の品物を調査している訳ではないのですから、心配ですよ。

でも、ハウス栽培のものは、ほとんど大丈夫のようです。当店でも販売している野菜はほとんどがハウス栽培物です。玉ねぎ、ジャガイモは違いますが、これらはあまり、吸収しないようですが。

管総理、ひとつひとつの事は正しいかもしれませんが、全体からみると、あまりにもバランスが悪いですよ。

あれでは、独裁者のようです、後から違う事を言い出したら、使われている下の者たちは仕事ができなくなるでしょう。

やはり、復興を妨げているのは、管総理のようです。ご自分だけがわからずにいるようです。無私ですか、管さんがいなくなった方がいいのかな？

一時帰宅(一時立入り)を終えて … 素朴な疑問

その二 負けてらんねえ！みんなでなんとかすっぺ！！

南相馬市から新潟県三条市へ集団避難した者たちの現地報告です。 2011-07-08 15:48:38

<http://blog.goo.ne.jp/minamisoumashi-hinan/e/181ba5f641a92b68fdd9d38b46c7ff9e>

2. 簡易な線量計とトランシーバーが渡され いよいよ警戒区域内に入ります。

(イ) 専用バスに同乗する引率者 放射能管理者 そして 運転手までが 何故か … 説明とは裏腹に バッチリと防護服で完全防備です。



これが「汚染の実態をみるポイントだ」 … というくらい知恵は 我々にもありますよ。

3. 警戒区域内の各住居に向かい そこから自宅へ徒歩で向かいます。

何故か … 各住居に到着するたび放射能管理者は 一人車を降りて しっかりと線量計で測定、記録してから 降車の許可が出ます。極めて厳重・慎重です。

車内で青い靴カバーと手袋を二重にかけ 我が家に入る準備です …。



4. 自宅での作業を終え … 乗車するときも 極めて厳重・慎重に線量計で測定 記録し、所定の安全確保の措置終えて、やっと乗車です。

5. 中継基地 (馬事公苑)に戻ると …

(イ) まさに 流れ作業で 厳密な測定がなされ 防護服・帽子を脱ぐのさえ係員が行います。持ち帰った袋の中身も(我が家の場合)バラバラにして点検されました。



しかし 何故か … 記録がとられていないのです。

(ロ) 最後に 一枚の紙が渡されました。

平成23年6月28日

原子力災害現地対策本部

お知らせ

今回の一時立入りにより、あなたが受けた放射線量は、(1)マイクロシーベルトだったことお知らせします。*数値は手書きまた、スクリーニングの結果は問題ありませんでした。大切な個人情報ですので、各自お持ち帰りください。

ご参考として、日常生活で受ける放射線量を裏面に掲載していますのでご覧ください。

線量計番号 〇〇

そこには 何故か … 私の氏名も 管理番号すら記載されていません。

何故か 何故か … そこに記載されていた数値は 胸につけていた簡易線量計の値です。

あれだけしっかりと測定器で しっかりと測定したのに … です。

妻の数値も (1)マイクロシーベルトでした。

裏面の放射線被ばくの早見図は し意的なものであり、一言ありますが … ここではふれません。

ただ、「ご父兄の方が心配されるので 安心・安全のため全校生に 線量計(簡易の簡易)を配ります」とよく聞きますが … 安全・安心=気休め という程度のことではありませんか?

まずは セレモニーとしての一時帰宅(一時立入り)は 無事(?)終了致しました。



三条市の空気は 今日もきれいです。

年間被ばく線量 … 心配です 2011-07-10 16:03:39

<http://blog.goo.ne.jp/minamisoumashi-hinan/e/e38fb584daf23a92c0cb4365b9959d01>

年間被ばく線量 (平常時 一年間に浴びても問題ない放射線量) = 1ミリシーベルト。

「国際放射線防護委員会」(ICRP)と国内の法律に定められたものです。

ところが 今回の福島原発事故が起きると … 政府は この基準を「20ミリシーベルト」に引き上げました。

年間被ばく線量 (緊急時 一年間に浴びても問題ない放射線量) = 20ミリシーベルト。

引き上げたのは なぜか … それは ICRPが「緊急事故後の復旧時は1~20ミリシーベルトでもよい」といっていることを受け、原発事故の復旧が長期化しているの健康に影響が及ばない範囲で、基準を緩めようと … 政府は判断したのです。しかし、これはオカシナ話です。



緊急事故だからといって、われわれの放射線に対する防衛能力が上がるなどあるでしょうかね。

1ミリシーベルトを20ミリシーベルトに引き上げるということは、われわれ住民たちの命を危険にさらす確率を拡大させることですよネ～。

さて、政府や自治体が発表している放射線量とは 汚染された塵がフワフワと飛んでいる「空間線量」です。塵が落ちれば、落ちた先が高くなるのは理屈通りです。

被ばく放射線量＝外部被ばく＋内部被ばく・・・なのですが 政府や(御用)学者が知っている「1年間に100ミリシーベルト浴びても 問題ない」・・・ というのは すべて「外部被ばく」のこと・・・です。

つまり 身体の表面に放射能汚染物質がついたり、大気中を漂う放射能汚染物質が発する放射線に晒された被ばくのこと、これはそれほど深刻ではなく、花粉や黄砂と同じなので 布で拭いたり、シャワーを浴びたり、お風呂に入れば除去できるものなのです。

実は それより問題なのは「内部被ばく」・・・ 放射能汚染物質が呼吸や食物によって身体に入ることです。

ICRPは「放射線量」を計算するときには、外部被ばくだけではなく「外部放射線＋内部に取り込んだもの」の合計で出すように勧告しています。

しかし、政府や東電は このような勧告は一切考慮していません。

政府に「われわれ周辺住民を被ばくから守る」という意識がないためではないでしょうか。

例えば、先日の私の一時帰宅で記録された放射線量(1時間)＝1マイクロシーベルトを使ってみます。

すると、政府は 次のような計算をするはずですよ。つまり

年間被ばく線量：1マイクロシーベルト(1時間) × 24(1日) × 365(1年)

＝8760マイクロシーベルト＝約 8.8ミリシーベルト

「年間20ミリシーベルト」を掲げる政府からすれば・・・「人体にはまだ影響がない」ということになります。

しかし しかし です・・・

放射能汚染というのは その場所を等しく汚染します 大気中の放射線量があるということは、大気中に漂う花粉や黄砂のような放射能汚染物質もほぼ同じ線量があるということなので、これが呼吸を介して身体の中に入ります。

そして、その地域にある土壌が汚れ、水が汚れ、野菜が汚れます。

つまり、この地域で1時間過ごした放射線量というのは

(大気) 1マイクロシーベルト + (空気中の汚染物質が呼吸で体内に入る) 1マイクロシーベルト + (食品や水を介

して身体に入る) 1マイクロシーベルト

＝ 3マイクロシーベルト・・・「3倍」です。

これで年間被ばく線量を計算すると

年間被ばく線量:3マイクロシーベルト(1時間)×24(1日)×365(1年)＝26280マイクロシーベルト＝約26ミリシーベルト アレレ～・・・

政府が引き上げた「年間被ばく線量」すらも ゆうに超えてしまうのですが・・・。

もしかすると・・・避難対象である半径20km圏外にお住まいの方たちの中ですら、年間被ばく線量が20ミリシーベルトに近づいている方もおられるのでは・・・と心配です。

《お知らせ》南相馬市災害ボランティアセンターのブログ 2011-07-10 14:37:50

<http://ameblo.jp/minamisoma-svc/entry-10949279035.html>

7月23日(土)は、『相馬野馬追祭(そうまのまおいまつり)』開催による交通規制がなされるため、ボランティアセンターをお休みさせていただきます。

ボランティア活動はお休みしますが、ぜひ鹿島区での相馬野馬追祭を見に来てください

相馬野馬追執行委員会 公式ホームページ

<http://www6.ocn.ne.jp/~nomaoi/>

◎今後の活動予定

★側溝の泥だし《急募》

○日時: 7月16日(土)・17日(日)・18日(月)・・・雨天中止

○募集人数: 何人でも!

★仮設住宅へのグリーンカーテン(ゴーヤ)設置支援

○募集人数: 10～20名 ※7月19日(火)から再開します!

～御礼～

先日ブログにて、仮設住宅の方々のための「うちわ」と「カレンダー」を募集させていただきましたが、おかげさまであっという間に2,000枚以上も集まりました。一旦募集を終わらせていただきます。ご協力ありがとうございました

《ガレキに咲いた花⑤》



あちらこちらで、ひまわりが育ってます。開花が楽しみです

#####